

令和元年度市民参加手続の実施状況

番号	対象事業等の名称	所管課等	市民参加手続の種別等	
1	印西市総合計画の策定	企画政策課	事業内容等	総合計画は、市が目指すべき将来都市像を掲げ、その実現に向けた政策を展開していくための指針として定めたものであり、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」で構成しており、計画期間が令和2年度に満了となる。令和3年度を初年度とする総合計画においても、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」で構成するが、印西市総合計画策定基本方針に基づき、令和2年度で満了となる「印西市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と一体的な計画として策定する。
			市民参加手続種別	市民会議手続、審議会等手続
			周知・募集の方法	市民会議…市内在住の18歳以上の方1,000人に案内状を送付 中学生会議…各中学校へ推薦を依頼
			参加・調査人数又は提出件数	市民会議（ワールドカフェ方式） 1回 57人 中学生会議（ワールドカフェ方式） 1回 31人 審議会 2回 委員15人（延べ人数 28人）
			意見等の取扱い	基本構想の作成に活用
			結果の公表	市ホームページ、行政資料室
			工夫したこと	・市民会議 案内状のデザインなどで参加意欲が沸くよう工夫した。また、意見交換はワールドカフェ方式により実施し、多くの意見が出やすくなるよう会場の雰囲気づくりなどを行った。 ・中学生会議 意見交換は、ワールドカフェ方式により実施し、多くの意見が出やすくなるよう会場の雰囲気づくりなどを行った。
市民参加の達成状況（達成度・理由）	・市民会議 課題はあるが、達成できた。 理由…アンケート結果を見ると意見交換の時間が短いなどの課題があったが、さまざまな地域、年代の方々から意見をいただくことができた。意見は基本構想の作成に活用した。 ・中学生会議 課題はあるが、達成できた。 理由…アンケート結果を見るとグループワークの進行面などで課題があったが、中学生の意見を聞く機会を設けることができたことは大変有意義であった。意見は基本構想の作成に活用した。 ・審議会 十分に達成できた。 理由…会議において委員から意見を伺った。			
2	令和元年度印旛地区・本埜地区意識調査	企画政策課	事業内容等	平成22年に印西市・印旛村・本埜村が合併して10年を迎えるにあたり、印旛地区・本埜地区の市民の合併後（現状）のまちづくりに対する意識や地域における課題を把握し、今後の均衡ある行政運営や住みやすさを実感できるまちづくりに資することを目的として調査を実施した。
			市民参加手続種別	市民意向調査手続
			周知・募集の方法	直接郵送
			参加・調査人数又は提出件数	アンケート（9月5日～9月30日） 実施対象者 印旛地区及び本埜地区に在住する満18歳以上の市民…2,000人 有効回収数 930部（回答率 46.5%）
			意見等の取扱い	印旛地区地域審議会及び本埜地区地域審議会に報告し、新市基本計画の総括評価の基礎資料とした。
			結果の公表	市ホームページ、行政資料室
			工夫したこと	回収率向上のため、調査期間内に催促状を送付した。
市民参加の達成状況（達成度・理由）	課題はあるが、達成できた。 理由…印旛地区地域審議会及び本埜地区地域審議会の新市基本計画の進行状況（総括評価）についての答申にあたり、地域住民の意識や状況を確認することができた。			
3	印西市国際化推進方針の策定	企画政策課	事業内容等	多文化共生のまちづくりを推進するにあたり、外国人市民の生活やニーズを把握し、今後の施策への参考とするため、市内在住の外国人市民を対象に、意識調査を実施した。
			市民参加手続種別	市民意向調査手続
			周知・募集の方法	直接郵送
			参加・調査人数又は提出件数	アンケート（8月1日～8月31日） 実施対象者 市内に在住する満18歳以上の外国人市民…1,846人 有効回収数 643部（回答率 34.8%）
			意見等の取扱い	国際化推進方針の作成に活用
			結果の公表	市ホームページ
			工夫したこと	調査票の種類を英語・中国語・韓国語・ベトナム語に翻訳し、やさしい日本語を併記する調査票で実施をした。また、調査期間内に催促状を送付した。
市民参加の達成状況（達成度・理由）	十分に達成できた。 理由…多文化共生のまちづくりを推進するにあたり、外国人市民の意識や状況を確認することができた。また、令和2年度に改訂する国際化推進方針の施策への参考としていく。			

4	公共施設適正配置アクションプラン	資産経営課	事業内容等	総合管理計画及び適正配置実施方針に基づき、集約化や複合化等の具体的な組み合わせやロードマップを作成するとともに、適正配置の効果額を算定する。
			市民参加手続種別	市民意見公募手続、市民会議手続
			周知・募集の方法	市ホームページ、広報1月1日号、ポスター等の掲示、市Twitter、公共施設へ資料等の設置、資料の貸出、行政資料室
			参加・調査人数又は提出件数	パブリックコメント（1月9日～1月22日） 提出件数 87件（提出者 42人） 市民会議 3回 延べ参加人数 57人
			意見等の取扱い	パブリックコメント 案を修正するもの 40件 既に案に盛り込んでいるもの 1件 案には反映できないが今後の参考とするもの 9件 案には反映できないが意見として伺ったもの 37件
			結果の公表	市ホームページ、行政資料室
			工夫したこと	・ワークショップ 広報、市ホームページ、行政資料室、市Twitter、募集案内チラシ配布（各公共施設）で一般募集の他、無作為抽出の18～40歳1,000人に案内はがきを送付し、若い世代へ参加を呼びかけた。
			市民参加の達成状況（達成度・理由）	十分に達成できた。 理由… ・ワークショップ 印西市の公共施設の現状と課題やこれから印西市が取り組もうとしている内容を体験を通じて知っていただくことができた。また、具体的な施設を想定した複合化等のシミュレーションを通じて、公共施設適正配置アクションプランの策定に参考となるご意見をいただくことができた。 ・パブリックコメント 市が策定を進めている印西市公共施設適正配置アクションプラン（案）の内容やこれまでの市の取り組み内容を市民の皆様にご覧いただき、また、策定にあたっての貴重なご意見をいただくことができた。
5	環境白書の作成	環境保全課	事業内容等	環境白書の策定について、市民会議、審議会を実施した。
			市民参加手続種別	市民会議手続、審議会等手続
			周知・募集の方法	市ホームページ、行政資料室
			参加・調査人数又は提出件数	市民会議 2回 委員 6人（延べ人数 11人） 審議会 2回 委員11人（延べ人数 18人）
			意見等の取扱い	環境白書の作成に反映
			結果の公表	市ホームページ、環境白書に掲載
			工夫したこと	特になし
			市民参加の達成状況（達成度・理由）	十分に達成できた。 理由…委員から多角的な意見を聴取することができ、環境白書の作成に反映できた。
6	印西市歩行喫煙、ポイ捨て等防止条例の一部を改正する条例の制定	クリーン推進課	事業内容等	印西市歩行喫煙、ポイ捨て等防止条例の一部を改正する条例の制定
			市民参加手続種別	市民意見公募手続
			周知・募集の方法	市ホームページ、広報7月1日号、行政資料室、所管課
			参加・調査人数又は提出件数	パブリックコメント（7月1日～7月16日） 提出件数 14件（提出者 3人）
			意見等の取扱い	案には反映できないが今後の参考とするもの 3件 案には反映できないが意見として伺ったもの 11件
			結果の公表	市ホームページ、行政資料室、所管課
			工夫したこと	素案の他に、概要と要領を作成し、多くの市民から意見をいただけるように工夫した。
			市民参加の達成状況（達成度・理由）	課題はあるが、達成できた。 理由…多角的な意見を聴取することができ、関心の高さが伺えた。

7	第4次印西市地域福祉計画策定	社会福祉課	事業内容等	第4次印西市地域福祉計画（令和3年度～）策定は、社会福祉法第106条の3第1項で市町村の業務として具体化された「包括的な支援体制の整備」を行い、地域共生社会の実現に向けて地域福祉を推進するための指針となるもの。初年度は地域福祉計画推進委員会年2回、地域福祉計画策定委員会3回、市民意向調査1回の予定。次年度は計画策定委員会を1回実施予定。計画策定後は推進会議を2回実施予定。
			市民参加手続種別	市民意向調査手続、審議会等手続
			周知・募集の方法	広報10月1日号
			参加・調査人数又は提出件数	アンケート（10月7日～10月22日） 実施対象者 市民…3,000人 有効回収数 1,534部（回答率 51.1%） 審議会（地域福祉計画推進委員会） 2回 委員 13人（延べ人数 23人） 審議会（地域福祉計画策定委員会） 3回 委員13人（延べ人数 37人）
			意見等の取扱い	計画策定のための基礎資料とした。
			結果の公表	市ホームページ、行政資料室
			工夫したこと	特になし
			市民参加の達成状況（達成度・理由）	十分に達成できた。 理由…議題に対して、各委員から幅広い視点からの意見を聴取することができた。
8	（仮称）千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備基本計画策定	社会福祉課	事業内容等	独立行政法人都市再生機構事務所用地跡地（印西市中央南一丁目4番3）に建設予定の複合施設の整備に当たり、施設整備の具体的な指針となる施設整備基本計画を策定するもの。
			市民参加手続種別	市民意向調査手続、市民意見公募手続、審議会等手続
			周知・募集の方法	市ホームページ、広報2月15日号、行政資料室
			参加・調査人数又は提出件数	アンケート（8月16日～9月13日） 実施対象者 市民…2,000人 有効回収数 950部（回答率 47.5%） パブリックコメント（2月19日～3月4日） 提出件数 28件（提出者 8人） 審議会 4回 委員13人（延べ人数 49人） ※予定していた市民説明会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
			意見等の取扱い	アンケート 中央駅前地域交流館の利用状況及び複合施設整備に関する市民の意見の把握 パブリックコメント 案を修正するもの 6件 既に案に盛り込んでいるもの 1件 案には反映できないが今後の参考とするもの 10件 案には反映できないが意見として伺ったもの 11件
			結果の公表	市ホームページ、行政資料室
			工夫したこと	審議会等手続においては、現地視察を実施するとともに、各会議において、前回会議の委員意見を計画中にどのように反映したかを説明し、活発な意見交換が行えるよう工夫した。
			市民参加の達成状況（達成度・理由）	十分に達成できた。 理由…審議会等手続においては、学識経験者から専門的、多角的な意見を聴取するとともに、関係団体の代表者から施設の運用面も含めた様々な意見をいただき、計画中に反映することができた。また、会議の傍聴についても定員を超えることもあり、関心の高さが伺えた。
9	第8期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定	高齢者福祉課	事業内容等	印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画は、高齢者が要支援や要介護状態となっても可能な限り、住み慣れた地域で、安心して暮らすことが出来るよう策定するものであり、「医療・介護・予防・住まい・生活支援」を一体的に提供する「地域包括ケアシステム」の構築、充実を図り、介護保険に係る施設等の整備や介護保険事業を推進していくためのものである。
			市民参加手続種別	市民意向調査手続
			周知・募集の方法	市ホームページ、広報1月15日号
			参加・調査人数又は提出件数	アンケート（2月14日～2月28日） 実施対象者 ①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（介護保険の第1号被保険者（65歳以上）のうち、要介護認定を受けていない方（無作為抽出）、要支援1又は2及び介護予防・日常生活支援総合事業対象者の方全員）…5,911人 ②在宅介護実態調査（介護保険の要介護認定者（65歳以上【要介護1から5の認定を受け、自宅に住所を有する方】）…1,600人 有効回収数 ①3,560部（回答率 60.2%） ②618部（回答率 38.6%）
			意見等の取扱い	計画策定委員会に諮り、第8期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定の参考とする。
			結果の公表	検討中
			工夫したこと	いんざいくんのロゴをつける、間違いやすい箇所には下線を付けて目立たせる等、わかりやすいアンケート作りに努めた。
			市民参加の達成状況（達成度・理由）	課題はあるが、達成できた。 理由…有効回収率が、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査は60.2%、在宅介護実態調査は38.6%であった。アンケート調査結果報告書としてとりまとめ、次期計画である第8期計画策定の参考とする。

10	印西市障がい者プラン（第4次障害者基本計画、第6期障害福祉計画）の策定	障がい福祉課	事業内容等	障害者基本法を根拠法とする「印西市障害者基本計画」及び障害者総合支援法及び児童福祉法を根拠法とする「印西市障害福祉計画」を一体とし策定する。
			市民参加手続種別	市民意向調査手続、審議会等手続
			周知・募集の方法	アンケートの送付
			参加・調査人数又は提出件数	アンケート（3月17日～3月31日） 実施対象者 ①18歳以上の障害者手帳所持者 2,886人 ②18歳未満の障害者手帳所持者 254人 ③18歳以上の非手帳所持者 2,049人 ①及び②（2月1日手帳所持者）③無作為抽出 有効回収数 ①1,316部（回答率 45.6%） ②102部（回答率 40.2%） ③760部（回答率 37.1%）
			意見等の取扱い	令和2年度においてアンケート調査の取りまとめを実施
			結果の公表	策定委員会での報告
			工夫したこと	アンケート調査票に「障がい福祉のしおり」にリンクするQRコードを掲載し、市の障がい福祉行政の周知を行った。
			市民参加の達成状況（達成度・理由）	達成できなかった。 理由…アンケート調査結果の取りまとめが令和2年度となるため。
11	「いんざい子育てプラン」第2期印西市子ども・子育て支援事業計画	子育て支援課	事業内容等	子ども・子育て支援法第2条の基本理念を踏まえ、同法61条に基づき策定する「市町村子ども・子育て支援事業計画」です。また、「次世代育成支援対策推進法」にもとづく市町村行動計画に位置付けて、一体的に策定するもの。また、本市の最上位計画である「印西市総合計画」の部門別計画として位置付けるとともに、関連計画との調和が保たれた計画として策定するもの。
			市民参加手続種別	市民意見公募手続、審議会等手続
			周知・募集の方法	市ホームページ、広報1月1日号、ポスター等の掲示
			参加・調査人数又は提出件数	パブリックコメント（1月17日～1月31日） 提出件数 22件（提出者 3人） 審議会 4回 委員11人（延べ人数 37人）
			意見等の取扱い	案を修正するもの 10件 既に案に盛り込んでいるもの 0件 案には反映できないが今後の参考とするもの 1件 案には反映できないが意見として伺ったもの 11件
			結果の公表	市ホームページ、行政資料室
			工夫したこと	市ホームページ、広報で周知のほか、意見箱設置場所等へのポスター掲示等を実施。
			市民参加の達成状況（達成度・理由）	十分に達成できた。 理由…知識経験を委員としているため専門的、多角的な意見を聴取することができた。また、会議の傍聴についても本審議会の議題への関心の高さが伺えた。
12	都市マスタープランの推進	都市計画課	事業内容等	「印西市都市マスタープラン」は、平成24年度に策定が終了しており、目標年度は令和2年度と設定されている。令和元年度から令和2年度にかけて、策定委員会の開催等を踏まえ都市マスタープランの策定を行う。
			市民参加手続種別	市民意向調査手続、審議会等手続
			周知・募集の方法	直接郵送、行政資料室
			参加・調査人数又は提出件数	アンケート（9月6日～9月30日） 実施対象者 18歳以上の市民…2,000人 有効回収数 772部（回答率 38.6%） 審議会 3回 委員11人（延べ人数 32人）
			意見等の取扱い	印西市のまちづくりに対する意見等をうかがい、その結果を計画策定への基礎資料とするもの
			結果の公表	都市マスタープランへの反映
			工夫したこと	印西市緑の基本計画の策定に向けたアンケート調査と合同で実施した。
			市民参加の達成状況（達成度・理由）	十分に達成できた。 理由…印西市都市マスタープラン策定委員会においては、学識経験者だけではなく、市民の方や関係団体の代表者等も委員としているため専門的、多角的な意見を聴取することができた。

13	(仮称) 印西市空家等の適切な管理に関する条例の制定	建築指導課	事業内容等	空家法では所有者等に対する勧告や命令の規定が設けられているが、相当の猶予期限を設ける必要があるため、是正措置の実施には時間がかかる場合が多い。そのため、人の生命、身体又は財産に危害を及ぼす事案に対し、危害が及ぶことを回避するため、必要最低限の措置を講じることができる「緊急安全措置」の他、空家等の適切な管理に関し、必要な事項を定める。
			市民参加手続種別	市民意見公募手続
			周知・募集の方法	市ホームページ、広報9月15日号、ポスター等の掲示、資料の貸出、行政資料室
			参加・調査人数又は提出件数	パブリックコメント（9月18日～10月1日） 提出件数 10件（提出者 4人）
			意見等の取扱い	案を修正するもの 1件 案には反映できないが意見として伺ったもの 9件
			結果の公表	市ホームページ、行政資料室
			工夫したこと	なし
			市民参加の達成状況（達成度・理由）	十分に達成できた。 理由…パブリックコメントはいただいた意見を反映して案の一部を修正した。
14	印西市空家等対策計画の策定	建築指導課	事業内容等	「印西市空家等対策計画」は、空家等対策の推進に関する特別措置法第6条の規定に基づき策定するもの。
			市民参加手続種別	市民意見公募手続、審議会等手続
			周知・募集の方法	市ホームページ、広報9月15日号、ポスター等の掲示、資料の貸出、行政資料室
			参加・調査人数又は提出件数	パブリックコメント（9月18日～10月1日） 提出件数 14件（提出者 2人） 審議会 3回 委員9人（延べ人数 27人）
			意見等の取扱い	案を修正するもの 7件 既に案に盛り込んでいるもの 1件 案には反映できないが意見として伺ったもの 6件
			結果の公表	市ホームページ、行政資料室
			工夫したこと	なし
			市民参加の達成状況（達成度・理由）	十分に達成できた。 理由…空家等対策協議会は各回ともに全委員の出席をしていただいた。パブリックコメントはいただいた意見を反映して案の一部を修正した。
15	印西市緑の基本計画の策定	都市整備課	事業内容等	緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画で、その区域内における公園の整備及び管理並びに緑化の推進等に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、その目標と実現のための施策等を内容として策定する緑に関する計画を策定するもの
			市民参加手続種別	市民意向調査手続
			周知・募集の方法	直接郵送
			参加・調査人数又は提出件数	アンケート（9月6日～9月30日） 実施対象者 18歳以上の市民…2,000人 有効回収数 772部（回答率 38.6%）
			意見等の取扱い	令和2年度に検討する「印西市緑の基本計画」の基礎資料とする。
			結果の公表	市ホームページ
			工夫したこと	都市マスタープラン策定に向けたアンケート調査と合同で実施した。
			市民参加の達成状況（達成度・理由）	十分に達成できた。 理由…都市マスタープラン策定に向けたアンケート調査と合同で実施したことで、まちづくり全体を踏まえた緑に対する市民の意向を把握することができた。

※条例第6条第1号 市民意向調査手続、第2号 市民説明会手続、第3号 市民意見公募手続、第4号 市民会議手続、第5号 審議会等手続

※通常の審議会等手続きは含んでいません。